中容量整流装置(M-48)

Middle-capacity rectifier(M-48 rectifier)

初期の分散給電方式で用いられた高周波スイッチング式整流装置であり、100Aの整流器ユニットごとに増設が可能であるため、経済性に優れている。スイッチング素子にはパワートランジスタを採用し変換効率90%以上を達成。制御回路にマイクロプロセッサを採用することにより、整流装置の機能の拡充や変更はプログラム処理で対処可能となった。



中容量整流装置(MR-48)

Middle-capacity rectifier (MR-48 rectifier)

改良分散給電方式で用いられた高周波スイッチング式整流装置であり、M-48スイッチング素子ユニットの小形化や経済性の向上を目的として開発された。スイッチング素子にはIGBTを採用し変換効率93%以上を達成し、マルチドロップ機能により整流装置と電源補償無瞬断切替装置の同時監視を行うことで、保守の効率化が可能になっている。

